

# 平成 18 年度 西高インターンシップ実施報告

## 2007 年 1 月 11 日 (木)

1 月 11 日 (木)、西高インターンシップが行われました。参加した在校生 (1・2 年生) 37 人は、午前中はセミナー、午後は 4 カ所に分かれて職場訪問を行いました。

午前のセミナーでは、昨年と同様、「キャリアバンク (株)」と「ジョブカフェ北海道 (北海道若年者就職支援センター)」を訪問。生徒たちが将来、働く時に参考になる貴重な内容のセミナーを体験してきました。



↑キャリアバンク (株) のオフィスを見学。



↑キャリアバンク (株) でのセミナーの様子。

特に、「キャリアバンク (株)」では、オフィス見学の後、雇用創出事業部の田中希久代副部長が講師となり、「1 枚 1000 円の T シャツを売るためにアルバイトを雇った場合、3000 円のバイト料を支払うためには T シャツを何枚売ればよいか」という例題を挙げて、T シャツを 1 枚作るために様々な仕事が行われていることをわかりやすく説明して下さいました。さらに、現在 20～30 代の 5 人に 1 人がフリーターであるという現実を踏まえ、正社員とフリーターの違いを年金、保険、生涯収入などから比較して正社員の優位性を詳しく説明して下さい、在校生も興味を持って聞いていました。

午後の職場訪問先は、昨年から引続いて訪問させていただいた「UHB 北海道放送」(10 人)、「佐々木総合法律事務所」(9 人)、「シーズラボ」(8 人) の 3 社と、今回初めての訪問となった「北海道電力 (株) 札幌支店」(10 人) の計 4 社となりました。いずれも当番幹事期 (西高 28 期) が付き添いました。なお、北海道電力については、西高 28 期の古谷恵一君 (同社勤務) の計らいで実現したものです。

在校生は、それぞれの職場で実務を体験するなど、貴重な経験をしてきました。受け入れていただいた企業・事務所に心より御礼申し上げます。また、各職場の西高 O B の方々にもご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

今回、取材で同行し、我々の時代にこのような制度があつて、もし自分が参加していたら、現在と違う仕事をしていたかもしれない、とも考えました。参加した在校生の皆さん、今回の貴重な経験を活かし、頑張ってください。



↑佐々木総合法律事務所を訪問した生徒たち。

以上  
2006 輔仁会実行委員会 西高 28 期  
企画・事業部会 永井誠二郎 (1 組)